

令和の新年です。

東京オリンピックの年です。

去年はスポーツが盛り上がりました。

また、地球規模の気候変動がありました。

私達は快適さと便利さを追い求め過ぎたのかもしれない。少しの不便も大切なことだと気づかされたような気がします。

能勢杯では、私達が出来る範囲でのスポーツにかかわってきました。時代が変わっても人として、どのように生きて行けばいいのか、自然と自分で考える力がつく。そのようになればいいな！

出来るだけ、教えないこと。本当に楽しい感覚を体感して欲しい。

スポーツで伝えたいと思ったことは競い合うことのすばらしさです。競うことと争うことは違います。アフガンの復興に命を捧げた中村さんも戦争の悲惨さを訴えていました。

どの競技でもそうですが、スポーツの良い所は自分を磨くこと、高めることだと思っています。

ゲームに参加した最初はどうすることもできない。なにをしたらいいかもわからない。なんてことからスタートするかもしれません。

先日、イチローさんがこんなことを言っていました。我慢すること。あの彼が！！と思ったのですが、考えてみれば私達の競技でも、ゲームの最中、我慢しなければならぬ場面はいっぱいありますね。相手が実力も上で何もできない。そのような時、じっと耐えて、拾い続ける。相手が我慢できなくなってミスする。これもテニスでは得点です。

知らないうちに体力、実力がついてくる。

人生においてもいいことより、いやなことのほうが多い。でもその時、どうすればいい、などはわからなくても、我慢が楽しくなってくれば、たとえ負けても、素晴らしい成果です。我慢の中に光がある。のかな？

振り返ってみるとあのいやな時があるから、今がある。と思えることが多く、いや、ほとんどです。

テニスのゲームの中で、それを楽しみましょう。

日頃の練習、心の余裕、を（私の感想）

大事な時にちゃんと出来るのは、日常からなのですね。

プロのように張り詰めた命がけのような心境に到達するのはまだまだですが、

お知らせ

燦々カップ

結果報告 12月13日

優勝 須田・辰巳
準優勝 植垣・斎藤
2位の部 1位 小野・久保
3位の部 1位 辻田・長谷川

予定

令和2年 1月24日（金）
2月21日（金）
3月27日（金）

試合を楽しみ、次の練習課題を見つけてください
申し込み 受付中

第6回びわこ選手権

3月11日（水） 長浜バイオ大学ドーム

団体戦を企画しました。

楽しめる大会になるだろうか！

緊張で今からドキドキしています。

ワンポイントアドバイス

ダブルスの場合、私はフォアサイドだ、バックサイドだと決めて、ペアを選んでいるのをみかけます。順クロスは打てるけど逆クロスは打てない。

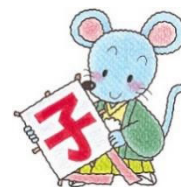
など、決めつけるのはいいとは思いません。得手、、不得手があるのは仕方ないけれど、できるだけ、不得手は少なくしましょう。

ここが不得手だと相手に悟られれば、その形にもって行かされるのです。

逆も同じです。相手の弱点が見えるとなんか楽になりますね

弱点が見えない、など相手に思われるのは、試合運びとしてはとても有利です。

本年もよろしく お願いいたします



2020